

# 黒板作成・連携ツール (現場 DE カメラ土木版)

1 黒板作成・連携ツールの概要	1
2 写真管理で工種分類・豆図を出力	2
3 黒板データの作成	6
4 黒板データを現場 DE カメラ土木版へ転送	10
5 現場 DE カメラ土木版で黒板を使用して撮影	14
6 現場 DE カメラ土木版の写真を PC へ転送	16
7 写真の取り込み	17

# 1

## 黒板作成・連携ツールの概要

黒板作成・連携ツールは、事前に撮影する工事写真用の黒板を作成するツールです。

本書では、EX-TREND武蔵の写真管理、黒板作成・連携ツール、iOSアプリ「現場DEカメラ土木版」の連携について説明します。



### 写真管理

EX-TREND 武蔵の写真管理で作成した「工種分類」「豆図」を黒板作成・連携ツールに取り込み、事前に黒板リストを作成します。



### 黒板作成・連携ツール

作成した黒板リストをiOSアプリ「現場DEカメラ土木版」に取り込み、該当する黒板を選んで工事写真を撮影します。



撮影した黒板付き工事写真をEX-TREND 武蔵の写真管理に送信します。



### iOSアプリ「現場DEカメラ土木版」

# 2

## 写真管理で工種分類・豆図を出力

### 2-1. 工種分類を作成する

EX-TREND武蔵の写真管理で使用する分類を用意しておきます。  
ここでは、工事テンプレートから読み込む例で説明します。

1 [分類読込] をクリックします。

2 テンプレート名、グループ名、登録名を選択します。

3 分類を選択します。

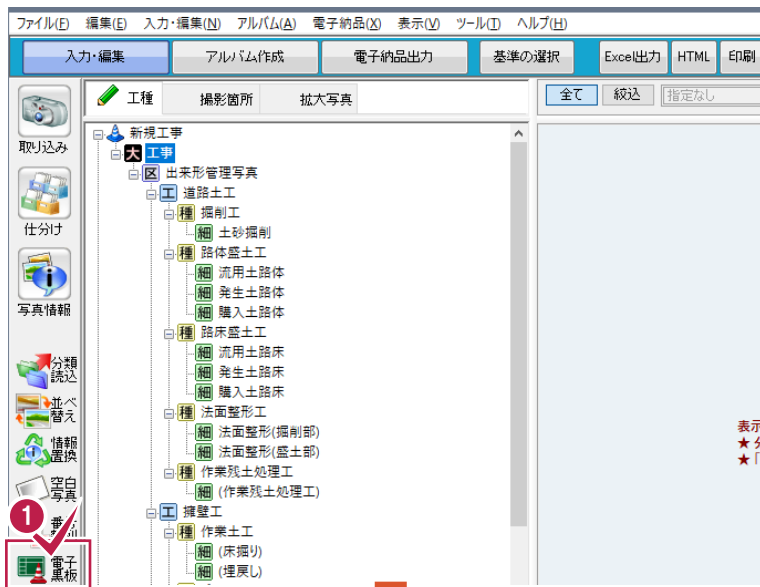
4 [読込] をクリックします。

5 読み込みを終了したら [終了] をクリックします。

分類が読み込まれます。

## 2-2. 豆図を出力する

必要な豆図をあらかじめ出力しておきます。

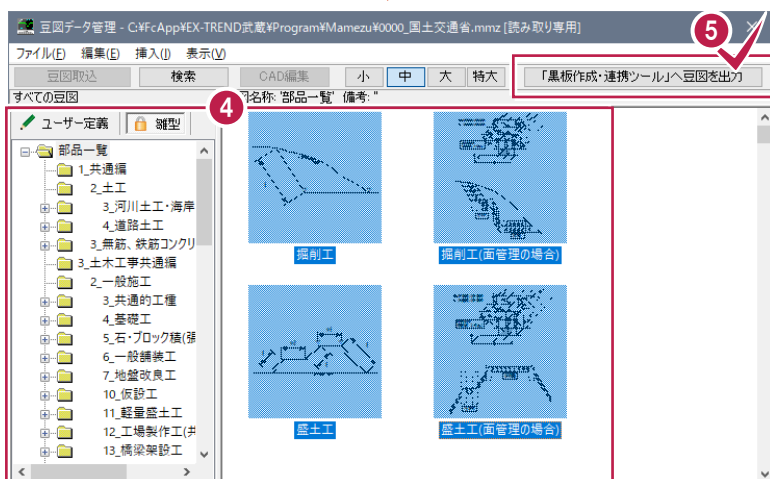


1 [電子黒板] をクリックします。



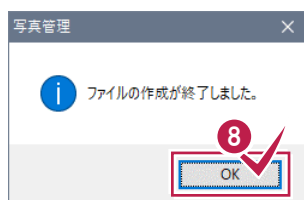
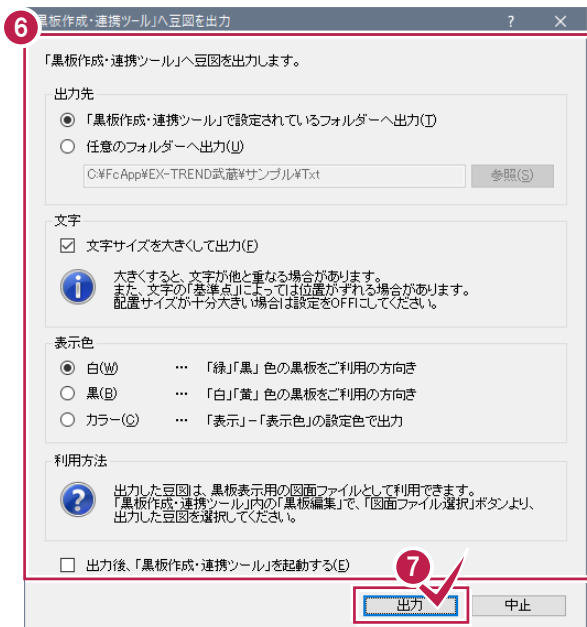
2 [PCで事前に黒板を作成する] タブをクリックします。

3 [豆図出力] をクリックします。



4 出力する豆図を選択します。

5 [「黒板作成・連携ツール」へ豆図を出力] をクリックします。



6 出力先、文字、表示色、利用方法を設定します。

7 「出力」をクリックします。

8 「OK」をクリックします。

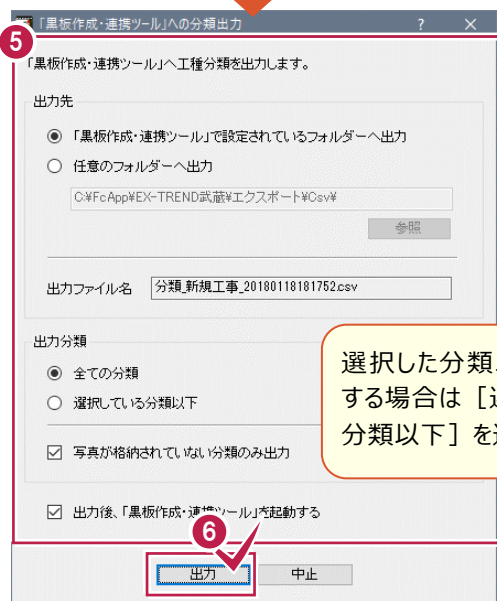
## 2-3. 分類を出力する

黒板作成・連携ツールへ分類を出力します。

写真 - 大分類、写真区分、工種、種別、細別、工種区分予備1、工種区分予備2、工種区分予備3が出力されます。  
 (※撮影箇所は出力されません。)



- 1 指定した分類以下を出力する場合は、分類を選択します。
- 2 [電子黒板] をクリックします。
- 3 [PCで事前に黒板を作成する] タブをクリックします。
- 4 [分類出力] をクリックします。



- 5 出力先、出力する分類を設定します。
- 6 [出力] をクリックします。

選択した分類以下を出力する場合は [選択している分類以下] を選択します。



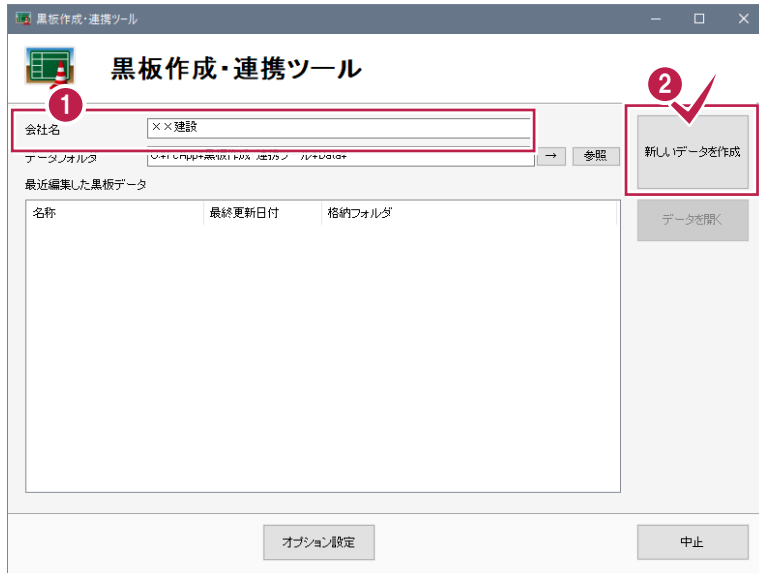
黒板作成・連携ツールが起動します。

# 3

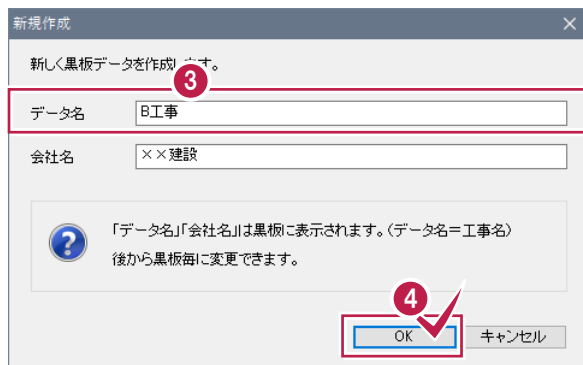
## 黒板データの作成

### 3-1. 黒板データを作成する

黒板データを作成します。



- 1 会社名を入力します。
- 2 [新しいデータを作成] をクリックします。



- 3 黒板データの名称を入力します。
- 4 [OK] をクリックします。



- 5 [OK] をクリックします。

## 3-2. 黒板レイアウトを選択する

黒板レイアウトを選択します。



- 1 使用する黒板のレイアウトを選択します。
- 2 「選択」をクリックします。



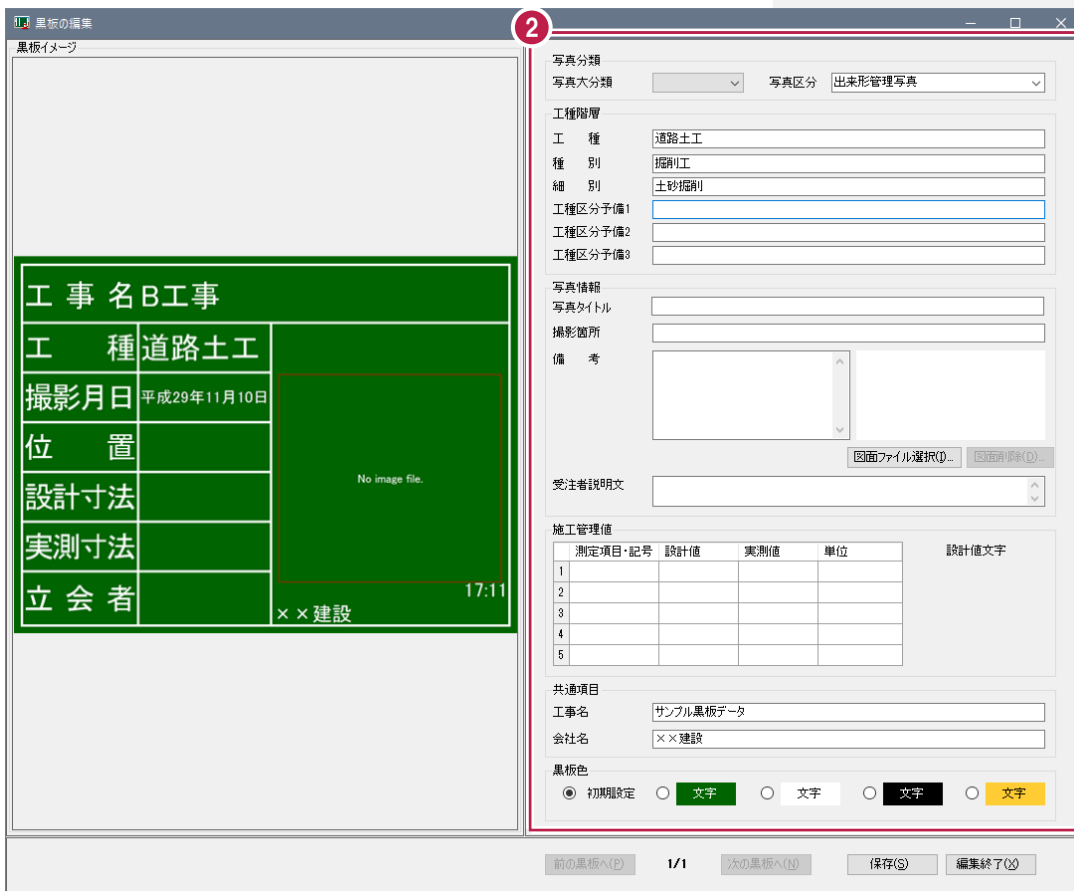


### 3-3. 黒板を編集する

黒板を編集します。各種値などを入力します。



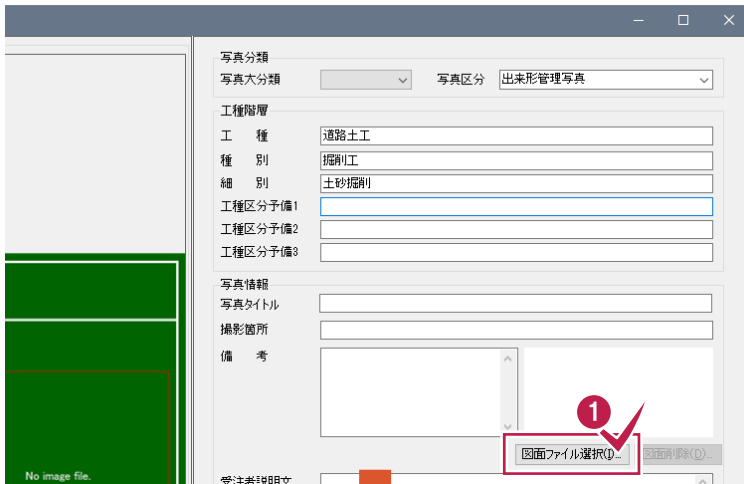
- 1 「黒板の編集」のアイコンをクリックします。  
(表示されている黒板イメージをダブルクリックしても同じです。)



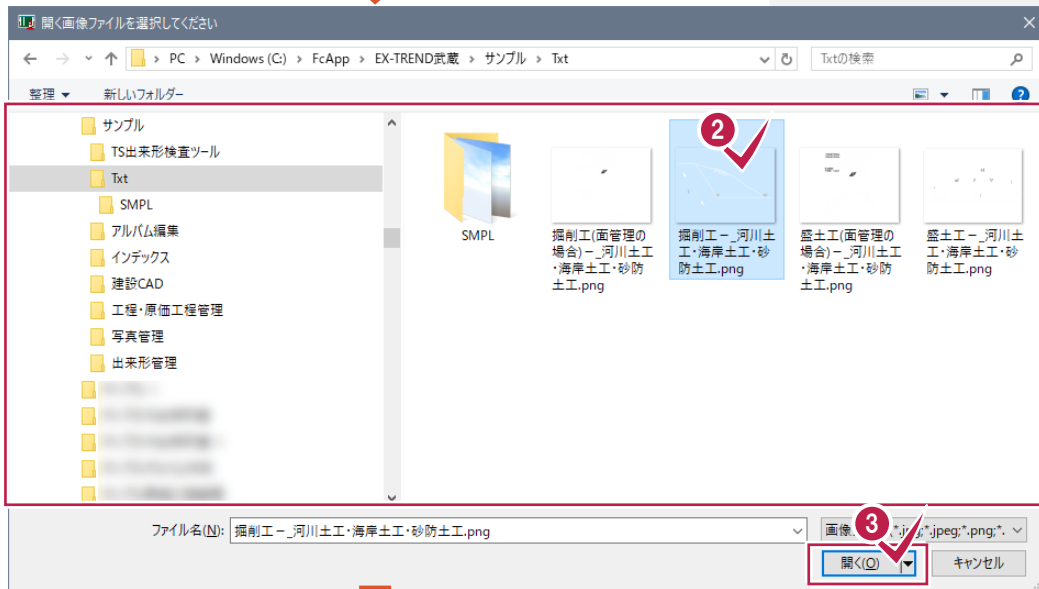
- 2 各項目を設定します。  
(詳細はヘルプを参照してください。)

### 3-4. 豆図を貼り付ける

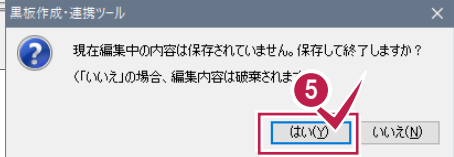
必要に応じて豆図を貼り付けます。



- 1 [図面ファイル選択] をクリックします。
- 2 豆図の出力先を指定して、貼り付ける豆図を選択します。
- 3 [開く] をクリックします。
- 4 編集を終了したら [編集終了] をクリックします。
- 5 編集中の内容が保存されていない場合は、確認のメッセージが表示されますので、[はい] をクリックします。



選択した豆図が貼り付けられます。



# 4

## 黒板データを現場DEカメラ土木版へ転送

必要な黒板一式を作成後、黒板データをiOSアプリ「現場DEカメラ土木版」へ転送します。転送する方法は2通りあります。

- ・Wi-Fiを使った転送
- ・iTunesを使った転送

### 4-1. Wi-Fi を使用して黒板データを転送する

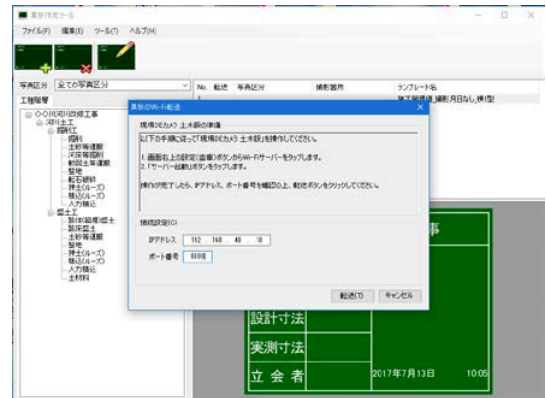
Wi-Fiを使用して黒板データを転送する場合、PCとiPadが接続するネットワークは同一のネットワーク内である必要があります。

また、データ転送する際は事前にiOSアプリ「現場DEカメラ土木版」でサーバー起動をしておく必要があります。

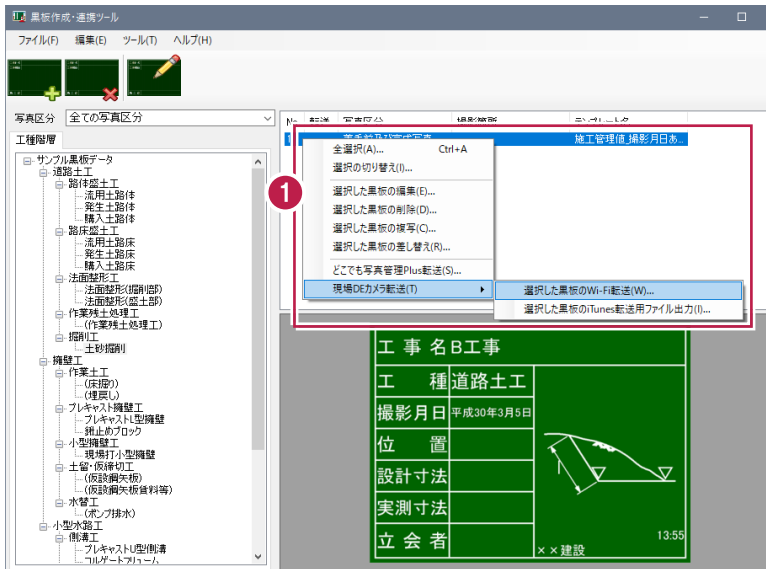
事前にiOSアプリ「現場DEカメラ土木版」で  
サーバー起動



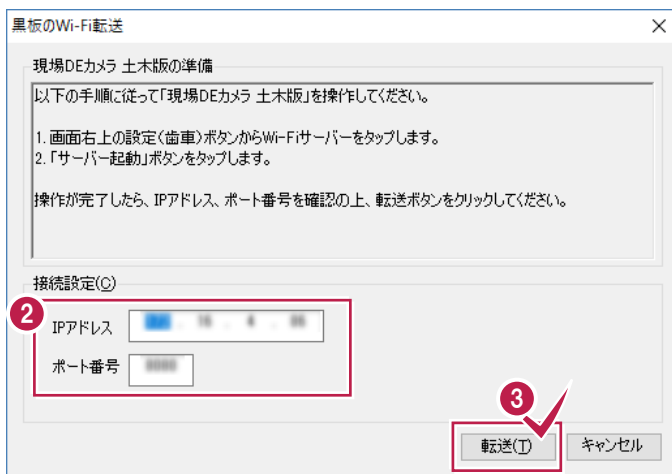
黒板作成・連携ツールでサーバーに  
接続してデータ転送



Wi-Fi を使用して、黒板データをiOSアプリ「現場DEカメラ土木版」へ転送します。



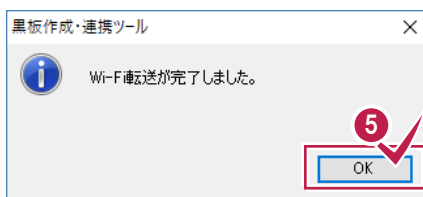
- 1 転送対象の黒板を選択し、右クリックして「現場DEカメラ転送」－「選択した黒板のWi-Fi転送」をクリックします。  
(黒板を選択した状態で「ツール」－「現場DEカメラ転送」－「選択した黒板のWi-Fi転送」を実行しても同じです。)  
※黒板を複数選択することも可能です。  
※事前にiOSアプリ「現場DEカメラ土木版」側でサーバーを起動しておいてください。



- 2 iOSアプリ「現場DEカメラ土木版」に表示されているIPアドレス、ポート番号を入力します。
- 3 「転送」をクリックします。



- 4 Wi-Fi転送開始のメッセージが表示されますので「OK」をクリックします。

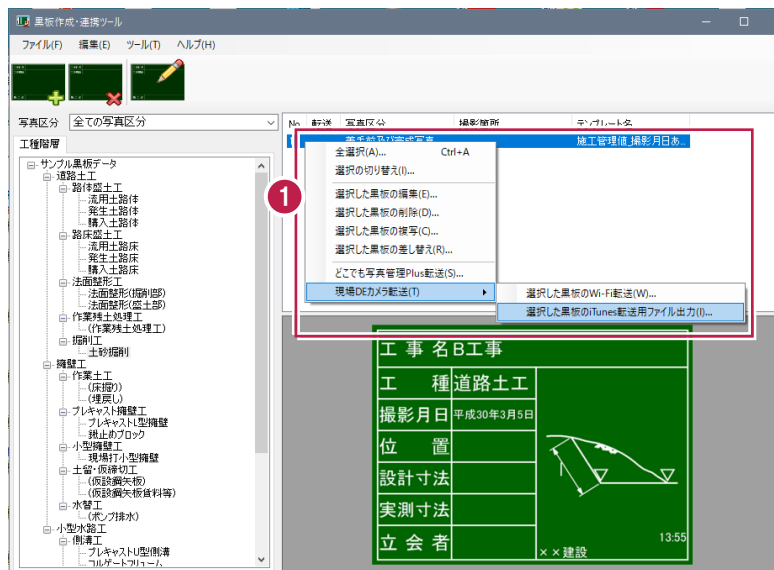


- 5 Wi-Fi転送完了のメッセージが表示されますので「OK」をクリックします。

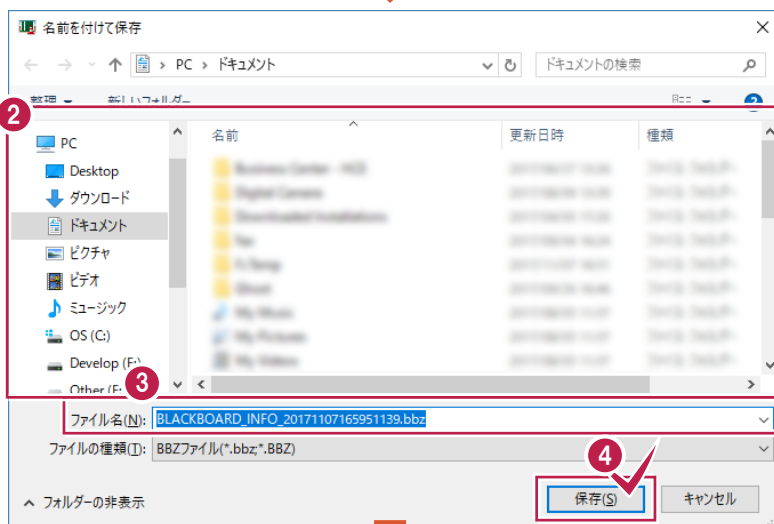
## 4-2. iTunes を使用して黒板データを転送する

iTunesを使用して、黒板データをiOSアプリ「現場DEカメラ土木版」へ転送します。

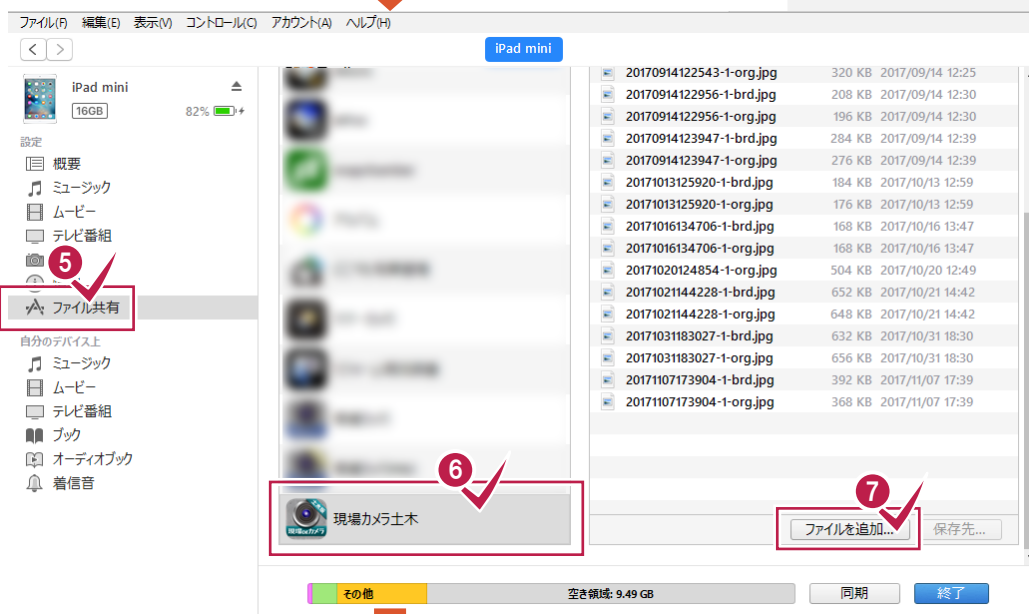
iTunesのインストールについてはAppleのWebページ(<https://www.apple.com/jp/>)をご覧ください。

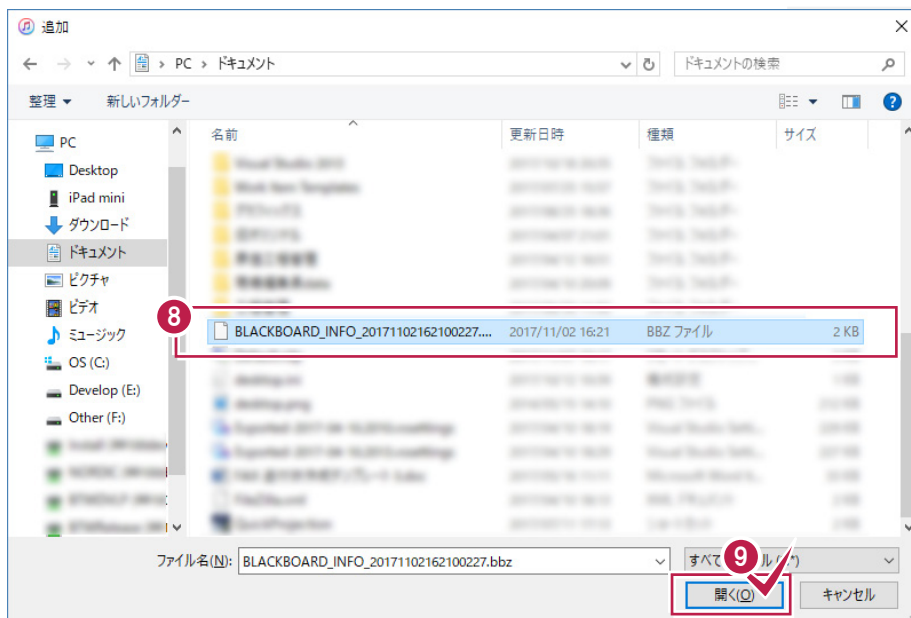


- 1 転送対象の黒板を選択し、右クリックして「現場DEカメラ転送」－「選択した黒板のiTunes転送ファイル出力」をクリックします。（黒板を選択した状態で「ツール」－「現場DEカメラ転送」－「選択した黒板のiTunes転送ファイル出力」を実行しても同じです。）  
※黒板を複数選択することも可能です。  
※事前にiOSアプリ「現場DEカメラ土木版」側でサーバーを起動しておいてください。



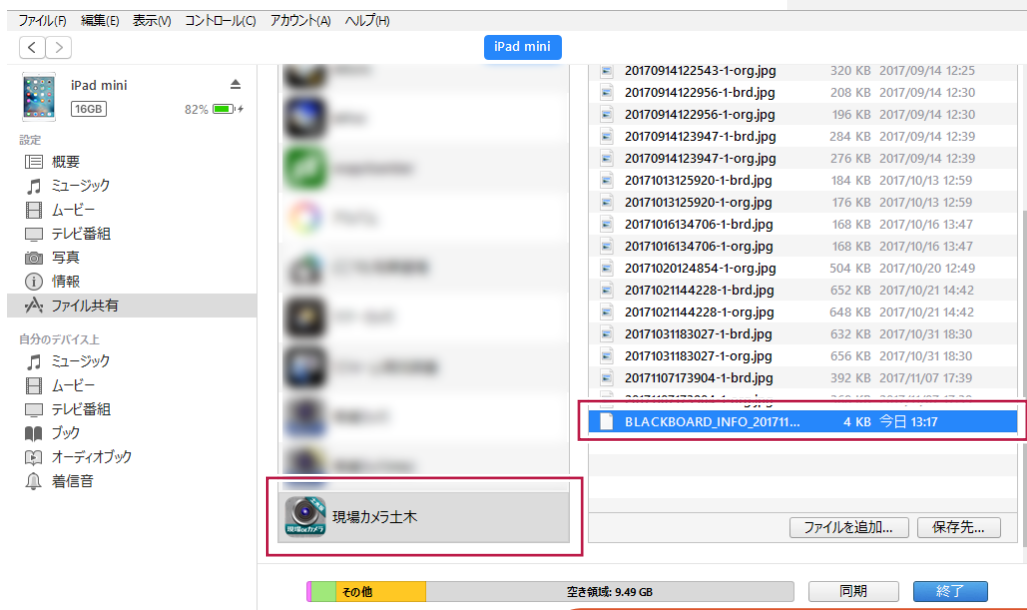
- 2 黒板データをBBZ形式で保存します。保存先を指定します。
- 3 ファイル名を入力します。
- 4 「保存」をクリックします。
- 5 ipadとPCをUSBで接続するとiTunesの画面が起動します。同期完了後、「ファイル共有」をクリックします。
- 6 「現場カメラ土木」をクリックします。
- 7 「ファイルを追加」をクリックします。





**8** 保存した黑板データBBZファイルを選択します。  
※複数選択することも可能です。

**9** 「開く」をクリックします。



「現場カメラ土木」の書類欄に選択したファイルが追加されます。この状態でiOSアプリ「現場DEカメラ土木版」の「黑板リスト」を開くと、取り込み確認のメッセージが表示されます。「取り込む」をタップすると、iOSアプリ「現場DEカメラ土木版」側で取り込みを開始します。取り込みが完了すると、iTunes側で表示されているファイル名が消えます。

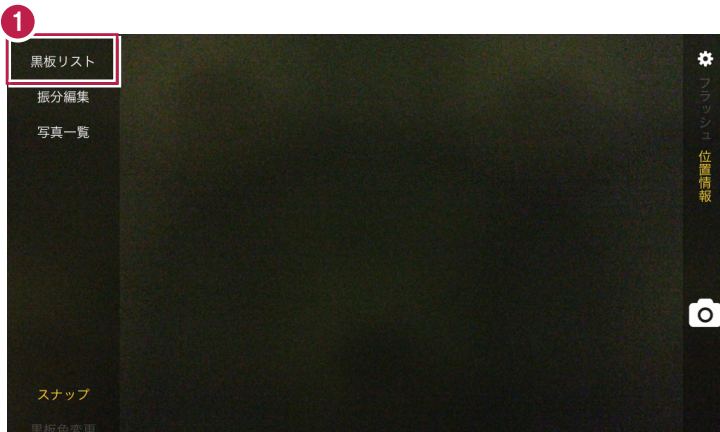
# 5

## 現場DEカメラ土木版で黒板を使用して撮影

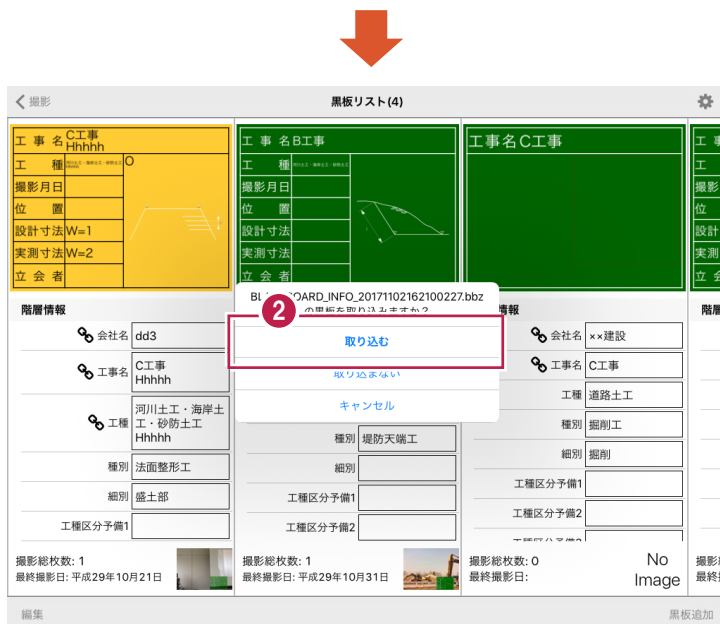
iOSアプリ「現場DEカメラ土木版」で黒板を使用して撮影します。

### 5-1. 黒板を選択する

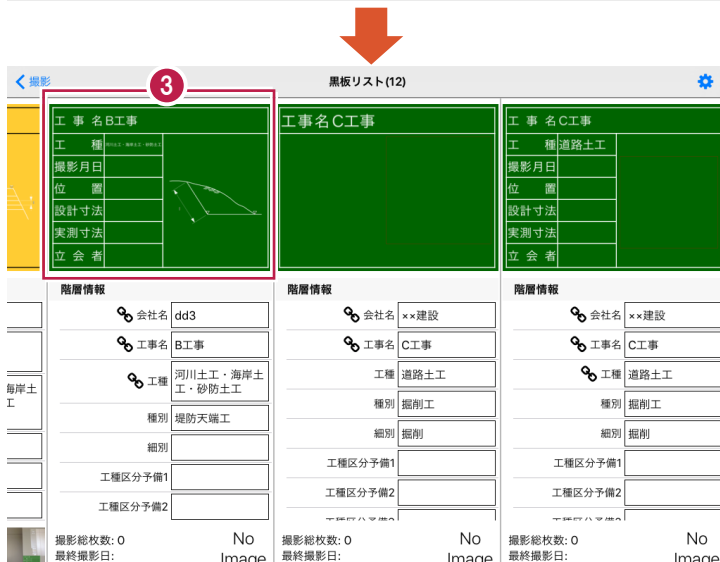
黒板を選択します。



1 [黒板リスト] をタップします。



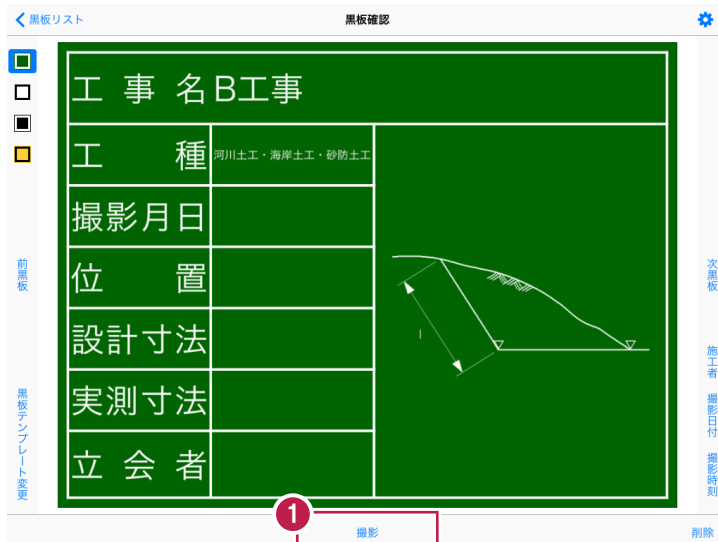
2 iTunesで同期した黒板リストがある場合は、取り込み確認のメッセージが表示されます。取り込む場合は[取り込む]をタップします。※Wi-Fiを使用して黒板リストを転送した場合は、取り込み確認のメッセージが表示されません。必ず取り込まれます。



3 対象の黒板をダブルタップします。

## 5-2. 写真を撮影する

写真を撮影します。



1 [撮影] をタップします。

2 [カメラ] のアイコンをタップして撮影します。

3 [保存] をタップします。



# 6

## 現場DEカメラ土木版の写真をPCへ転送

iOSアプリ「現場DEカメラ土木版」で撮影した写真をPCへ転送します。iTunesを使用します。

### 6-1. iTunes を使用して写真を転送する

iTunesを使用して、iOSアプリ「現場DEカメラ土木版」で撮影した写真をPCへ転送します。

iTunesのインストールについてはAppleのWebページ(<https://www.apple.com/jp/>)をご覧ください。



1 USBを接続します。iTunesが起動します。スマホアイコンをクリックします。

2 「ファイル共有」をクリックします。

3 「現場カメラ土木」をクリックします。

4 右側のリストから取り込みたい写真を選択します。

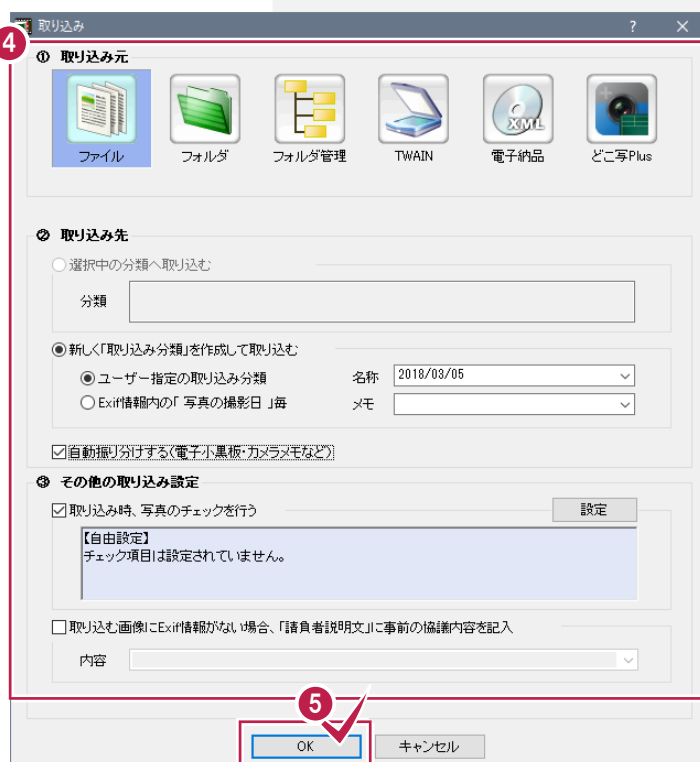
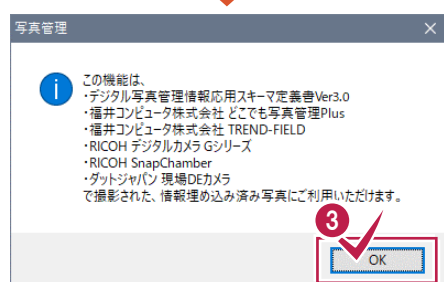
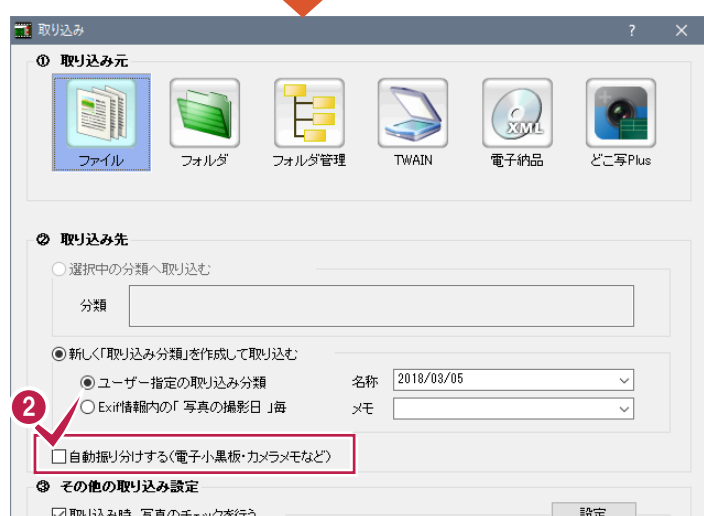
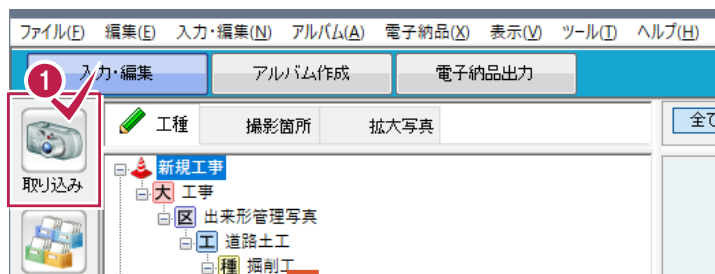
5 「保存先」をクリックして、フォルダを選択しPCに保存します。

# 7

## 写真の取り込み

### 7-1. 写真を取り込む

EX-TREND武蔵の写真管理で写真を取り込みます。



1 [取り込み] をクリックします。

2 [自動振り分けする(電子小黒板・カメラメモなど)] をクリックします。

3 確認のメッセージが表示されますので、[OK] をクリックします。

4 取り込み元、取り込み先などの設定をおこないます。

5 [OK] をクリックして、写真を取り込みます。